白子町は子育てを応援しています。

町中で

南白亀保育所
白潟保育所
関保育所

地元出身の保育士も在籍している、地域のコミュニティも兼ねた、保育士と家庭の距離が近い保育所です。
開放的な園庭では、子どもたちが思い切り体を動かして遊んでいます。
所内の一体感を大切にし、少人数ながらのびのびと育つような教育方針を実践しています。

お問合せ先
白子町役場住民課児童係
TEL.0475-33-2112

こあらっこ（個別発達相談）

ことばや行動の発達について気になっていたり、不安がある未就学児と保護者の個別相談を行っています。

お問合せ先
白子町役場健康福祉課健康づくり係
TEL.0475-33-2179
※保健師による個別相談は随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。

学童保育

就労などで保護者が昼間家庭にいない、原則として小学校1年生から6年生の児童を対象に、放課後や夏休みなどの間お預かりします。集団生活や遊びを通して健全な育成を図るとともに、保護者も安心して働くことができる制度です。

お問合せ先
社会福祉法人白子町社会福祉協議会
TEL.0475-33-5746

しらこ子育てハンドブック

安心して出産と子育てをしていくために子育てに関するお知らせや相談、いろいろな制度について一冊にまとめました。
「どこに相談したら？」、「手続きはどうしたら？」、そんな時にこのハンドブックが活用されています。

お問合せ先
白子町役場住民課児童係
TEL.0475-33-2112

ひまわりルーム

子育て支援の一環として、白潟保育所に「ひまわりルーム」を開設しています。
遊具やおもちゃ、絵本などが親子でご利用でき、保育士による育児相談も受け付けています。保護者同士の情報交換の場としても活用されています。

お問合せ先
白潟保育所
TEL.0475-33-3183

一時預かり保育

生後6か月から就学前までのお子さんを対象に、保護者の病気や冠婚葬祭、育児疲れのリフレッシュなど、緊急・一部的な保育ニーズにお応えして、南白亀保育所で実施しています。

お問合せ先
南白亀保育所
TEL.0475-33-3339

笑顔がすてきな
白子中学校の
みなさん

shirako town
シラ・コイ〔shira・koi〕
EDUCATION
教　育

みんな気が合う友だち、ずっと一緒の仲間。

「地域と歩む学校づくり」で子どもたちものびのび成長しています。

Q 元気いっぱいですね！

A みんなで集まると、やっぱりワイワイしちゃいます。一緒にいると楽しくって。

Q 皆さん、同じ小学校の出身ですか？

A 違いますよ～。白潟小と、南白亀小と、関小出身で、でもみんな仲良しです。

初めて顔を合わせたのは、小学6年生の時、冬の交流会だったかな。放課後の部活体験で、ソフトテニスを一緒にやったんだよね？初対面で緊張するし、寒いし、ガチガチだったけど、先輩（中学生）がずーっと話しかけてくれて、うれしかったな。

Q 最近うれしかったことはなんですか？

A 吹奏楽部の友だちがいるんですけど、柔道の個人戦と違って、吹奏楽ってみんなで演奏するじゃないですか。部活、めちゃくちゃ頑張ってたんです。県のコンクールで銀賞をとった時、私まですっごくうれしくなっちゃった。

青少年センターでのイベントの時とか、吹奏楽部が演奏することもあるので、ぜひ聴きにきてください！

Q 白子中学校の生徒について、一言で言うとしたら？

A 校訓にもある「協働」です。

パートナーシップを持って、力を合わせて活動する、って言葉ですよね。

いつも礼儀正しくて、はしゃぎすぎるときもたまにはあるけど、いざって言うときはしっかりまとまる、っていうか。頑張り屋が多いって言われてる、町民性なんだと思います。

海岸美化への取り組み

ふるさと教育の一環として、中学校では古所海岸のゴミ収集を行っています。2019年3月には、海岸保安林復興のために、1,000本のクロマツを中里海岸へ植樹しました。

海岸清掃

白子・一宮・長生中学校の3校合同海外研修

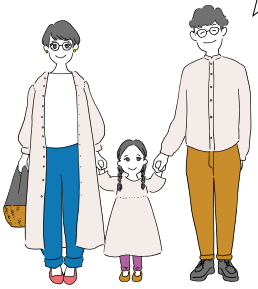
白子町、一宮町、長生村の中学校と合同で、海外への研修旅行が行われています（希望者）。他校の同級生と国際社会に触れる貴重な体験は、子どもたちの大きな成長へとつながっていきます。

オーストラリア研修（2019年）

三つの小学校から一つの中学校へ。

みんな一緒に

笑顔がすてき



ふるさと教育

町づくりは人づくり。白子町の未来を担う子どもたちに「ふるさと白子」への愛着をもってもらおうと、白子町産の食材を使った給食を提供したり、母なる川「南白亀川」に関する行事に参加してもらったりしています。勉強だけではない、白子ならではの感動体験が心と身体を育てます。

うなぎ放流体験

サーフィン教室

整った学校施設

白子町の小中学校の校庭と保育所の園庭はすべて天然の芝生になっています 。
そして、すべての小中学校でエアコンが完備されています。またタブレット型パソコン導入、温水洗浄付き洋式トイレなど快適な学校生活が過ごせるように施設の充実に努めています。

小谷（おたり）村との小学校の交流

姉妹都市である長野県小谷村の小学校と、白子町の各小学校の児童で交流を楽しんでいます。
秋には小谷村から白子町へ修学旅行に、冬には白子町から小谷村へスキー教室に、と子どもたちの親睦を深めています。

白子町育ちの靴職人
小高善和さん

思い出がつまった、この町で開業したかった。

企業にも、起業にも、
白子町は全力でサポートしています。

Q お仕事の内容を教えてください。

A オーダーメイドで靴を作っています。
自宅の一角が工房で「カフェ」が店名に付いていますが、喫茶などは行ってなくて… 将来的にはやりたいと考えています！
コーヒーを飲んでほっとするのと同じような、履いたらほっとする靴、自分の家と同じような安心を感じられる靴を作っていきたいと思っています。

Q 白子町で起業したきっかけは？

A ここは、私が少年時代から過ごしている場所なんです。
小学6年生になる時に、千葉市から祖母が住むこの町へ引っ越してきました。高校卒業後は進学のために東京でしばらく暮らしていましたが、20代前半にまた戻ってきて、やっぱり馴染み深い白子町で靴を作りたいな、って思ったんです。

Q すでに近隣で起業されていた方の影響もあったそうですね。

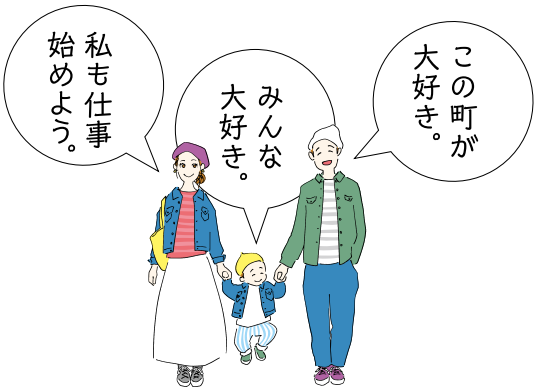
A はい！茂原市などの人が多い地域での開業も考えましたが、近隣で家具の受注と木工教室をされている方がいることを知って「ここ、白子町でもできるんだ」と背中を押してもらった感じです。
海もあって星空もきれいな場所だから、職人さんやアーティストならインスピレーションを湧かすのにもぴったりなところだと思いますよ。

白子町商工会

白子町商工会は町の商工業の総合的な改善発達、福祉の増進など広い範囲の事業活動を行っています。
商工会では、金融の斡旋のほか、税務・経理・経営・労働・取引などお店や工場の経営に関するいろいろなご相談にも応じています。

お問合せ先
白子町商工会
TEL.0475-33-2517

商工会青年部



農業の経営安定対策

販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図っています。水田作物に対する支援と畑作物に対する支援があります。

お問合せ先
白子町役場産業課農業振興係
TEL.0475-33-2115

仕事も

白子町は頑張りたい人を応援します。

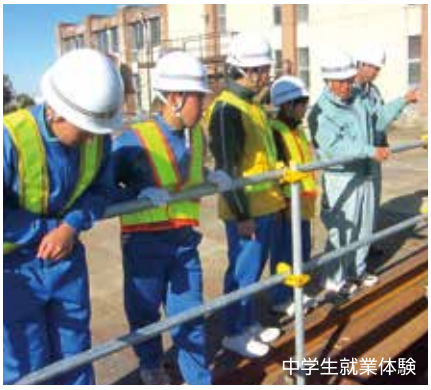
事業者への資金援助

白子町では企業や開業される方に、創業支援補助や運転資金援助をおこなっています。
●創業支援補助金交付制度
●中小企業運転資金利子補給制度
●中小企業設備改善資金利子補給制度
また中小企業庁と連携し中小企業者を支援するための補助をおこなっています。
●セーフティネット保証制度（4号）等

突発的災害(自然災害等)により売上高等が減少している中小企業者を支援するための措置です。

中学生の就業体験

地元企業を身近に感じてもらうために、中学生の就業体験をおこなっています。


中学生就業体験

中学生就業体験

移住して14年
加藤さん夫婦

元気で暮らせる町、それが大切なコト。

「げんき君」に負けないくらい元気になれる行政サービスが揃っています。

Q 健康な生活を目指して、行動していることはありますか？

A リズムダンス教室に通っています！毎回100名近くが参加していて、とっても楽しいです。運動のできる服装と上履き、タオル、水分補給用の飲み物だけ用意すれば簡単に参加できるのでもっとメンバーが増えればなぁと思っています。

Q ご夫婦揃って、素敵な笑顔ですね！

A はい。楽しく健康に、笑っていることで元気が出てくることもありますし。町のキャラクターも「げんき君」って名前ですもんね！

Q 白子町に移住してからの暮らしはいかがですか？

A 白子に移り住んで14年になりますが、人と人のふれあいを感じます。自然豊かな土地での生活は、心も体も健やかになれるんだな、と感じています。移ってきてよかった、と思います。

Q これから取り組みたいことは？

A 町内に、フォークダンスやフラ、太極拳やお散歩などのサークルがあると聞いていて、ヨガなんかもちょっと興味があるんですよ。新しい出会いや発見も健康促進になりますよね！ぜひ参加してみたいと思っています。